18. イエスの歴史的 な存在を否定できま すか?

イエスの存在を証明する資料 の数に比較すると、歴史は見 く知られた人物、たとえばリクラテス、 レス等が歴史的に存在して レスとを合理的に示す資で 数は、 はるかに少ないす。

2016/09/28

イエスが歴史的に存在していたかど うかについて、懐疑的な人々の批判 を避けるために信仰にたよらず、ま た、キリスト教の立場からの文献を 除いても、厳密な歴史的研究によっ て、次の事柄が確かなことであると 分かっています。すなわち、ナザレ のイエスは1世紀の前半に実際に存 在し、生涯の大半をガリラヤで過ご したユダヤ人であること。そして、 彼に従う弟子たちの一団を形成し、 弟子たちはイエスの語る言葉や実際 に行った立派な行動によりイエスを 強く信奉し希望を抱いたこと。イエ スは過越祭のために少なくとも一度 はユダヤとエルサレムに滞在したこ と。最高法院の幾人かのメンバーか らは疑念の目で見られ、ローマ帝国 の行政府からは警戒視されていたこ と。また、これらが原因となって、 ローマ帝国のユダヤ総督であったポ ンティオ・ピラトにより死刑の宣告 を受け、十字架に磔にされ死去した こと。イエスの遺体は墓に葬られた

ものの、数日後に、彼の遺体は無く なっていたことなどです。

現代の歴史的研究の進展により、これらの出来事を史実として認め世紀を立っています。20世紀とないて、これほどの人物について、極めて稀しいることは極りません。に対しているとはなりであるとはなりであると、歴史上良くとの方とはありません。に外にないのです。

さらにイエスについて歴史的な資料 が提供する情報は、イエスが残した 深い足跡とその人物像を描きだすだ けでなく、人の想像をはるかに超え る事実や、疑い深い人にとって受け 入れがたいような出来事までもが記 されているのです。これらの歴史的 資料は、イエスは新しいダビデとし てその民を統治するために現われる メシアであり、さらにイエスは人と なった神の子であるという考えに、 私たちを導きます。

この導きを誠実に受け入れるためには、神からの無償の助けに頼る必求の無償の助けは、現まの神の助けは、現まの知性を照らし、現まで見かせて、このではなく、現まで見せるのではなく、て見せるのではなら、で見せるのではならです。これをのです。これをのです。これなのです。

参考書: J. GNILKA, Jesús de Nazaret, Herder, Barcelona 1993; A. PUIG, Jesús. Una biografía, Destino, Barcelona 2005; Francisco VARO, Rabí Jesús de Nazaret, B.A.C., Madrid 2005; Francisco VARO, ¿Sabes leer la Biblia? Planeta, Barcelona 2006.

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/iesushitsumon-18/ (2025/12/14)